



未来を夢見て Season 2

2022/1/23 No. 121

1月24日(月) 学校集会にあたって ~広瀬川レポート~

1月20日(木) 大寒。1年で最も寒い時期を迎えました。今年には多くの雪に悩まされましたが、それでも季節は進んでいて、冬至の頃と比べると日照時間は30分程度長くなっているようです。写真は、朝、校長室から見えた泉ヶ岳の風景朝日に照らされて美しい稜線と輝く月が印象的で幻想的な雰囲気でした。

毎日のことですが、朝の通学路は危険が一杯。それでも地域の人たちが毎日交通指導をしてくださったり、学校周辺の歩道は、子供たちの通学前に安藤教頭先生、永沼教頭先生が毎日安全を確認し、歩道が凍っていれば融雪剤をまいてくださったりしています。

さて、明日、1月24日(月)の朝に学校集会でお話しする時間をいただきました。土曜日の河北新報の朝刊に「ハクチョウ受難」という見出しで、若いハクチョウに釣り糸が絡まっていることが紹介されていたこともあり、最近、私もよく行く広瀬川の風景を現場レポートしてみたいと思いました。

流れは、前段私がお話しさせていただき、その後、Googleの画面上で、各教室で子供たちに見ていただく計画です。動画については、堀田先生がClassroomに投稿して下さる予定になっていますので、お楽しみに。

動画は2つあって、1つは広瀬川レポート。場所は広瀬川の長町付近の河川敷です。私が自分で撮影したものなので、プロのようにはいきませんが、子供たちに鳥たちの様子を感じてもらえれば幸いです。

もう1つは「おまけ」なのですが、カモの群れの中に、真っ白いアヒルが溶け込んでいたので、つい微笑ましく撮影してみました。

このアヒルは自分もカモだと思っているのでしょうか。また、それを受け入れているカモたちの様子も面白くて、寒さを忘れて見入ってしまいました。追加の情報ですが、このアヒル、毎週元気に確認することができるので、間違いなくこの群れの一員として活動しているようです。

動画の編集は堀田先生にお願いしました。きっと子供たちも、このアヒルとカモたちの様子から何かを感じ取ってくれるのではないかと思います。

オミクロンの猛威が止まらず、これまで以上に感染症対策が必要ですが、鳥たちのようにみんなと仲良く、そして元気に生活していきたいものですね。



(文責：手代木)